

報道関係者各位
プレスリリース

2024年6月21日
株式会社建築資料研究社/日建学院

【日建学院】毎年大的中多数！

令和6年度 宅建士模試、6月21日(金)よりお申込受付開始！

資格取得支援スクールの日建学院を運営する株式会社建築資料研究社（所在地：東京都豊島区、代表取締役社長：馬場栄一）は、令和6年度 宅地建物取引士試験を受験される方向けに、2024年6月21日（金）より宅建士「ステップアップ模試」「コラボ模試」のお申込受付を開始いたしました。

▼2024年度 宅地建物取引士 模擬試験

<https://www.ksknet.co.jp/nikken/guidance/housing/road/moshi/>

**【毎年大的中多数】
模試を活用して本試験の予行演習を！**

Web ステップアップ模試
難易度 低・中・本試験レベルのお得な3回セット！

Web コラボ模試 日建学院 × 住宅新報出版
本試験レベル/日建学院生・対象書籍購入者は半額！

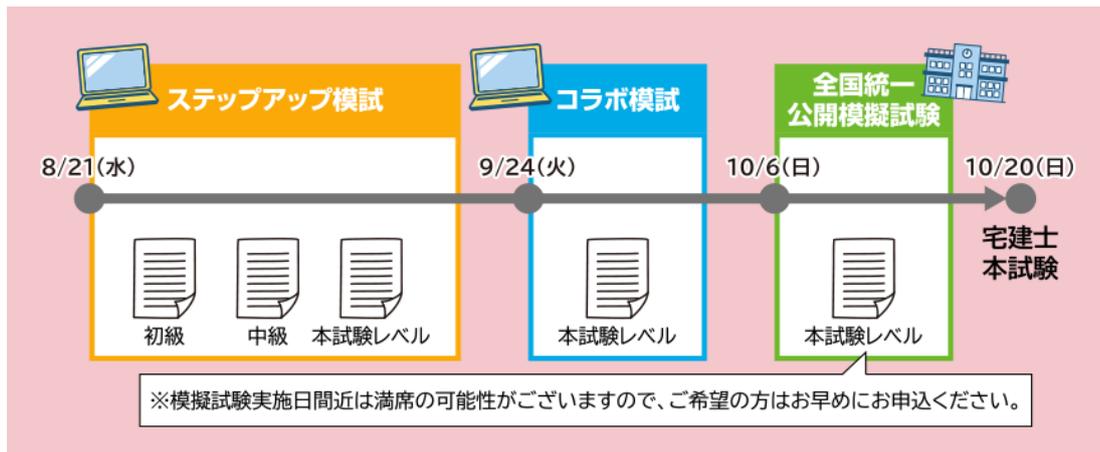
教室 自宅 全国統一公開模擬試験
本試験レベル/日本最大級の申込者数・実施会場！

QRをスキャン

<詳しくはこちら>

近年の宅建試験は「試験問題の長文化」や「難化」の傾向が続いています。このような傾向への対策は、本試験を想定した模擬試験演習を重ねることが1番の近道です。

学習状況のチェックや実力確認として！最後は本試験に向けた予行演習として！日建学院では Web 受験・会場受験などあなたのスタイルに合った模擬試験をご提供しています。以下の受験スケジュール例を参考に、各模擬試験を受験して今年の宅建試験合格を目指しましょう！



【令和6年度 宅建士 模擬試験】

■ステップアップ模試

基本問題から本試験レベルの問題まで、徐々に難易度が上がっていく模擬試験3回セットです。「過去問題の繰り返しだけでは不安…」「もう1回模擬試験を受験したい…」など、ご自身の実力チェックがお好きなタイミングでどこでも実施できます！

■コラボ模試

日建学院と住宅新報出版が、過去の宅建試験における出題データや資格スクールとしての合格ノウハウを最大限に活かし、総力を結集して作成した2024年度宅建模擬試験！難易度は本試験に限りなく近いレベルで、本試験前の最終チェックが自分の好きなタイミングでどこでも実施できます！

■全国統一公開模擬試験

申込者数・実施会場ともに日本最大級で、本試験に近い「全受験者の傾向」と「全国レベルでの自分の立ち位置」を把握できます。詳細な個人分析表は全国順位だけでな50問全ての正答率を表示し、偏差値による客観的な学力評価の判定ができます。

▼2024年度 宅地建物取引士 模擬試験

<https://www.ksknet.co.jp/nikken/guidance/housing/road/moshi/>

▼日建学院 公式サイト

<https://www.ksknet.co.jp/nikken/index.aspx>

商号：株式会社 建築資料研究社

代表者：代表取締役社長 馬場 栄一

所在地：〒171-0014 東京都豊島区池袋 2-50-1

創立：1969年（昭和44年）8月

事業内容：建築・住宅・インテリア・資格等の専門誌を発行、建築関連資格取得のための学校運営 等

URL：<https://www.ksknet.co.jp/>

【本プレスリリースに関するお問い合わせ先】

株式会社 建築資料研究社／日建学院 コールセンター

フリーコール 0120-243-229

受付時間 10:00～17:00（年末年始 12/28～1/5、土日祝日除く）

E-mail：nikken@to.ksknet.co.jp URL：<https://www.ksknet.co.jp/nikken/>